

糖尿病センターの開設について

1. 政策等の背景・目的及び効果

市立ひらかた病院では、市立病院として政策医療を担うとともに、高度で専門的な医療を提供することで、地域から信頼される病院となるよう取り組んでいるところです。

そうした観点から、これまで「消化器センター」「下肢機能再建センター」「音声外科センター」を開設してきましたが、令和6年1月、新たに糖尿病に関し総合的なチーム医療を行う「糖尿病センター」の開設を予定していることから報告するものです。

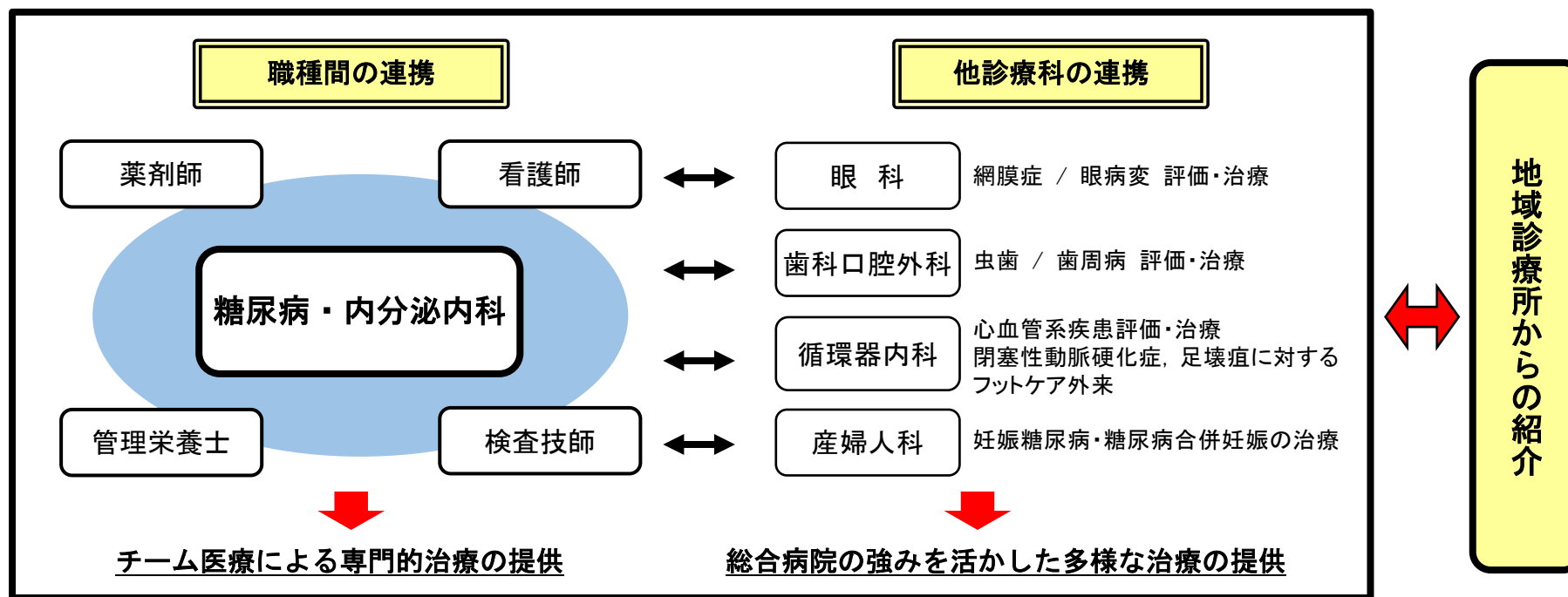
2. 内容

本院の糖尿病・内分泌内科では、糖尿病を中心に甲状腺などの内分泌代謝疾患全般を対象に診療しており、生体のインスリン分泌に近いパターンでインスリンを自動的に投与し 24 時間血糖値を管理できる「インスリンポンプ療法」等の高度な治療や、総合病院であることの強みを活かした他の診療科との連携による多様な治療を行っています。

この度、糖尿病・内分泌内科を中心に薬剤師や管理栄養士、検査技師、看護師といった職種間並びに各診療科間の一層の連携強化のもとで総合的な糖尿病チーム医療を提供する「糖尿病センター」を開設し、患者さんにより良い医療を提供するとともに、地域の診療所に本院の強みとして積極的なPRを行うことで、新紹介患者の集患に努めるものです。

なお、人員については現体制のままでも対応は可能です。

< 参考：糖尿病・内分泌内科の取り組み（イメージ） >



3. 開設日 令和6年1月4日